

かわなみ 忠一



西村康敏経済再生担当大臣に「神戸の新たな未来に向けた要望書」を手渡し、国際金融センター誘致などを要望(令和2年11月13日 内閣府にて)

“わかりやすい!”をモットーに
神戸市政に関わるトピックをお伝えします!

魅力ある都市づくり
地域活性化を!

かわなみから
市会本会議、都市交通委員会で
質問・要望

新型コロナの拡大で、市民生活に大きな影響が続いております。我々は、安心できる医療体制の構築と、市民と事業者の皆様への支援を訴え続けています。そのような中でも〈未来の神戸への布石〉を打たねばなりません。国に要望すると同時に、神戸市の取り組みと考え方を質問しました。

令和2年12月7日に開催された令和2年第2回定例会本会議で、かわなみ忠一は「一般質問」させていただいたので報告します。

- 1 神戸に国際金融センターの誘致を
- 2 市民に身近なスマートシティ取り組みを
- 3 小学校内に学童保育施設を
- 4 その他・要望
 - 新たなバスターミナルに避難場所を
 - 市バスの回遊性向上のための挑戦を ※12月1日 都市交通委員会にて



1 神戸に国際金融センターの誘致を!

かわなみ
質問

新型コロナウィルスの影響で日本も一極集中を推すべきだという考え方が一層強くなりました。そうした中、一国二制度が揺らぐ香港情勢を踏まえ、国際金融都市を関西に呼び込むという声が大きくなりつつあります。



私が所属する自由民主党神戸市会議員団は、菅総理に対し、神戸の国際金融都市の実現に向けた支援について要望しました。神戸市としても、積極的に取り組むべきと考えますが?

菅義偉首相に国際金融センター誘致を要望(令和2年11月12日 総理官邸にて)

かわなみ
質問

私はこの時点でしっかり手を上げて、(大阪と共になるとしても)神戸市は国際金融都市の受け皿になる、なれる、ということ宣言すべきだと考えますがいかがでしょうか。

具体的には、大阪の堂島商品取引所を次世代の総合取引所にするという計画が出てきています。金融とITを組み合わせたフィンテック企業や、金融人材、投資運用事業者が大阪を中心に関西に集まることが予想されます。神戸がフォーカスするのは、このフィンテック企業の誘致だと私は考えています。また、そこで働く方の住居を提供して、神戸の活力にしていけることも考えられないでしょうか。

デジタル庁の誘致もそうですが、神戸には医療産業都市もあります。資金調達や投資などで神戸の医療産業都市や、あるいはデジタル庁との関係など、協働できる可能性もあると考えてます。ぜひ前向きに検討をお願いします。

かわなみ
MEMO

国際金融センターって?

世界の金融業において、**国際的に中心的な役割を担う都市・地域のこと**をいいます。銀行、証券、保険、運用など、金融にかかわる企業や人が集まる**金融のハブ(=運結点)**をイメージしてください。



今西副市長からの回答

拠点開設サポートオフィスを金融庁と財務局が合同で来年(令和3年)1月に立ち上げることを発表したところで、現時点においてはまだその具体像は示されていないというような状況です。税、在留資格、金融制度等について、国全体として規制緩和が進められるということが必要と考えているところで、合わせて経済界における盛り上がりも必要だと考えており、引き続き国などの動向について情報収集を進めるとともに、市内の経済団体や金融機関とも積極的に情報交換を行ってまいりたいと思っています。**市内産業の活性化、都市の活力の向上**といった観点もありますので、**経済界と連携、役割分担をして、国や関係機関に働きかけを行っていききたい**と考えているところです。

今西副市長からの回答

国際金融センターになるということは、**雇用の創出、産業の創出、そして様々な情報の集積といった非常に大きな効果がある**と思っています。まだ全体像は出てきていないという状況ですが、**経済界とも連携しながら、国に対する働きかけ**というのは積極的に行っていきたいと考えています。

関西に国際金融センターが出来ると神戸にもこんなメリットが...

- 雇用の創出 ●新たな産業の創出
- 働く人に住居提供で住民人口増加
- 医療産業都市やデジタル庁誘致との協働



かわなみの
視点

先にしっかり手をあげて、積極性をアピールして欲しい

東京以外の有力候補地に関西、福岡と地名があがっていますが、**自ら率先して手を挙げないと、神戸市はやる気がないのだなと思われてしまう**かもしれません。**〈関西〉は大阪だけではない!神戸も聞かれる!**という意思表示や、**経済界等と組んで情報発信を常日頃からしていただきたい**と要望しました。

かわなみ
MEMO

フィンテック?

フィンテック、fintechとは、金融(Finance)と技術(Technology)を組み合わせた造語。IT技術を使用した新しい金融商品やサービスを示す言葉です。身近なものではキャッシュレス決済もそのひとつです。



2 市民に身近なスマートシティ取り組みを!

かわなみ質問

神戸におけるスマートシティの推進についてスマートシティの推進については、行政課題の解決に向け、スタートアップとの連携により、ICTの実証事業の取り組みが進んでいますが、**六甲山やポートアイランド等、特定エリアでの事業展開にとどまっております。市民を巻き込んだ全市的な取り組みになっていないと感じます。**明確なコンセプトを持って様々な関係者と協働すると共に、データ連携により市民の利便性向上に繋がるサービスを行いながら、スマートシティ推進に向け、取り組むべきでは?

健康管理アプリ「マイコンディション神戸」

神戸市が提供する市民向けの健康サービス「マイコンディション神戸」という健康管理アプリの蓄積データを利用して、罹患しやすい病気をプッシュ型で通知し、病気の早期発見予防に繋げれば、医療健康面での連携が一層進み、市民にとっても、スマートシティの取り組みをより身近に感じることができるのでは?



かわなみMEMO



ICT? スマートシティって?

ITがコンピュータとネットワークを利用した情報技術とすれば、ICTはIT手段を使って何をするか?の意味合いが強い言葉です。スマートシティとは、ICTを活用しながら「環境」「エネルギー」「交通」「通信」「教育」「医療・健康」等、都市の抱える諸課題に取り組み、「未来まちづくり」とイメージしてみてください。インターネットで「人と人が繋がる」ネット通販やSNS、病院の電子カルテ、高齢者見守りシステム、オンライン学習などもICTのひとつです。

久元市長からの回答

実証の取り組みの中で、個々の行政分野での課題解決や、特定エリアでのフィールド展開にとどまっている原因として、**実証実験でデジタル技術を通じて得られる様々なデータを蓄積していく基盤の存在、あるいは運用ルールが存在をしていないということもあり、データを活用した官民による市民向けのデジタルサービスの創出に繋がっていないということが考えられます。**

次年度中にはスマートシティにおける基本原則やコンセプトを策定し、産官学民の体制やルール作りを実施していきたいと考えています。データ連携により、市民の利便性向上に繋がる新たな価値サービスを創出していくための実証実験を並行して行うこととしており、そのために必要な予算体制を確保していきたいとも考えています。

恩田副市長からの回答

市民の個人情報への適切な対応とコストの低減を図りつつ、市民のQOLの向上に繋がるような仕組みを多角的に検討していきたいと考えています。

かわなみの視点

スマートシティは産官学民連携で!

大切なのは、市民へのメリットが明確に示されているかどうか。スマートシティという新たなイノベーション戦略を成功させるためには、産官学だけではなく、産官学民を取り込んだ、市民にとって「わかりやすいビジョン」を持った神戸のスマートシティの推進をお願いしたいと思います。

目からウロコ!集められるデータは誰のもの?市民のもの!

自由民主党神戸市会議員団で福島県会津若松市のスマートシティへの取り組みを視察させていただきました。私が一番感動したのは、**集められるデータは「市民のもの」であり、誰のものでもない、行政のためのものでもない、民間のためのものでもない、ということでした。**集められるデータは自分(市民)のためのものだ、とはっきり市民に伝わっていないと、スマートシティは上手く進みません、というようなアドバイスを受けた。

私にとっては、目からウロコ。神戸では六甲山上でもスマートシティ化に取り組みしていますが、市民へのメリットがちょっと弱いのでは?と感じました。**市民が自分たちの「我が事」と感じるのには、やはり医療や健康、教育など、スマートシティの中心に在るのが市民です。市民に身近な医療面や教育面で、神戸のスマートシティとして実装を進めることが必要だ**と思います。



3 小学校内に学童保育を!

かわなみ質問

都心三宮再整備に伴う周辺人口の増加について、地域住民からは、**住民利用施設など、子育て環境の充実を求める声が多くあります。**都心エリアも子育てしやすい街となるよう取り組むと共に、特に、**こうべ小学校区は児童数の増加が見込まれ、校舎を増築予定であることから、学童保育施設を教育委員会と連携してこうべ小学校内に整備を進めるべきと考えますがいかがでしょうか。**

久元市長からの回答

利用者数の増加により、新たな整備を行う場合は、児童の安全を守る観点から、**小学校内に学童保育を実施することが望ましい**と考えています。余裕教室など学校施設内の改修、施設敷地内での別棟の建設などによる専用室の確保など、学校内での実施場所確保を第一に、施設整備を進めることとしています。

こうべ小学校については、今後児童数が増加見込みであり、現在、学校内に増築棟を建設するための基本設計中であると教育委員会から聞いています。学童保育施設につきましても、**増築に合わせ、学校内での場所の確保に向けて、教育委員会と調整をしていきたい**と考えています。今後とも、希望する児童が安全安心に利用できるよう、教育委員会と連携しながら、学校内の施設整備を第一として、場所の確保に取り組んでいきたいと考えています。



4 その他、要望

かわなみ要望

新たなバスターミナルに避難場所を!

雲井通の5丁目に建設予定のバスターミナルビル、この中に、避難場所等を指定すべきだと考えます。現在、勤労会館を災害時の緊急避難場所とされている方の中には、国道2号線を海側へ南下、磯上公園内に新設される体育館まで行くのは抵抗を感じる、という地域住民の声も聞きます。新たなバスターミナルビルの中に、**何らか避難する受け皿をしっかりと整備してもらえよう**検討をお願い、要望しました。



かわなみ要望

都心エリアでの市バスの回遊性向上

<令和2年12月1日に都市交通委員会と交通局に要望>

都心での回遊性向上、これまで市バスを利用されていない人々の乗車機会を高めるため、市中心部での利用しやすい仕組みづくりを、ぜひ推し進めていただきたい。三宮再整備で中心部のまちの様子が変わってきていて、大きなマンションも建設されています。それに伴い**住民構成も変わってきていると思うので、需要に応じた新しい路線なり、新しい運賃体系なり、新しい挑戦をしていただきたい**と要望しました。



かわなみの視点

付近に児童館があるから、もういいだろうという考え方ではなく、住民ニーズがあれば柔軟に対応していただきたいと思えます。例えば新しい学校で校舎整備がある時は、人数が増えて整備が必要になっているので、**学童を小学校内で実施できないかを、ぜひ検討いただきたい**と要望しました。

市政に関するご相談は、**河南(かわなみ)ただかず事務所までお気軽にどうぞ!!**

お問い合わせはホームページのメールフォームからどうぞ!

スマホのカメラで読み取ってください。

